

Profile



内藤 晃 ないとう あきら (ピアノ・お話し・構成)

東京外国語大学卒業。桐朋学園大学指揮教室、ヤルヴィ・アカデミー（エストニア）にて指揮の研鑽を積む。2008年、デビューCD「Primavera」がレコード芸術特選盤に選出され、「作品の内面と一体化した純粹な表現は聴き手を惹きつけてやまない」と評価される。ピアノ、オーケストラの指揮、映画音楽の作曲など幅広く活躍し、「もっと深い音楽体験」への道案内を志したユニークなレクチャーコンサートが好評。監訳書 C.ローゼン著「ベートーヴェンを“読む”」ほか、著作、校訂楽譜多数。月刊「音楽現代」にてコラム「名曲の向こう側」連載中。「おんがくしつトリオ」主宰。ピアノを城田英子、広瀬宣行、川上昌裕、V.トイフルマイヤーの各氏に、指揮を紙谷一衛、L.グリーン、曾我大介の各氏に師事。

小藤 洋平 ことう ようへい (バリトン)

国立音楽大学声楽科卒業。尚美ディプロマコース及びハンブルク音楽院修了。声楽を鈴木惇弘、竹内則雄、K. ショホの各氏に師事。またU. アイゼンロール、D. ボールドウィン、白井光子、H. ヘル、N. シェトラーの諸氏のマスタークラスや公開レッスンに参加、声楽と歌曲演奏を学ぶ。バッハ、ヘンデル等の宗教曲のソリストを多く務める他、ドイツリートを中心に歌曲の分野でも活動している。第12回友愛ドイツ歌曲コンクール入選。アンサンブル・ミリムメンバー、HF Jキャノンズ・コンサート室内合唱団団員。



高橋 宗芳 たかはし むねよし (ヴァイオリン)

桐朋学園大学で原田幸一郎、米国イーストマン音楽学校修士課程でミハイル・コペルマンに各氏に師事。後ニューヨークを拠点にフリーランス活動。渡米前より活動を始め日本フィルのゲストコンマスを務めたほかNHK交響楽団と新日本フィルハーモニーで演奏。米国ではアメリカ交響楽団、チャールストン交響楽団、ロチェスター管弦楽団、オーバニー交響楽団、カユエガ室内オーケストラで演奏。また指揮者として Lucidity Chamberistas を設立。指揮法をニューヨーク市立大学で学び、ピエール・モントゥー・スクールで研鑽を積む。これまでにヴァイオリンを原まり子、繁栞百合子、清水涼子、指揮法をモーリス・ペレス、マイケル・ジンボ各氏に師事。

どこまでも優しい時間・・・音に包まれて

築90年の土蔵に90歳のピアノ。

歴史を内包した吹き抜けのある空間は

プライベート感あふれる大人の隠れ処です。

吹き抜けの天井からは、音が降ってくるような錯覚を覚えます。

温かいサウンドに包まれた特別な時間をお楽しみください。



内藤 晃氏 選定 1927年製 ベヒシュタイン